

三田まつりの来年度の方向性は？

まちづくり

議員 主会場変更の問題など、今年度の三田まつりをどう総括し、来年度の方向性をどう考えるのか、市の方針・抱負を聞きたい。

市 来年8月開催に向け万全を期します

本年度の駐車場の確保や警備面、花火会場他のイベント開催における問題点等の反省を踏まえ、今後十分に議論を重ねます。来年度の三田まつりは8月4日（土）、場所は郷の音ホールを主会場に予定しています。より安全安心で、楽しんでいただけるまつりになるよう万全を期していきます。（まちづくり部長）



関口正人議員
(真正会)

高等学校通学区域の見直しへの対応は？

教育

議員 兵庫県立高等学校普通科の新しい通学区域の見直しによって、志願者の市内高等学校への進学が難しくなるのでは？（関口議員）

市 志願者の不安解消に向け準備します

志願状況に応じた定員の確保について県教育委員会に要望するとともに、新たな学区内の市町教育委員会との情報交換・共有を図ります。選抜制度や高校の特色について十分な情報を入手し、入学選抜が円滑に実施できるよう準備を進めていきます。（教育長）

他の質問 鳥羽市との友好都市提携、第4次総合計画、市民病院の敷地内全面禁煙、東日本大震災後の対応

説明 通学区域の見直し：2015年度から、兵庫県内の公立高校普通科の学区を現行の「16」から「5」に再編するもの。三田市は第二学区（阪神丹波）となります。

住宅リフォーム助成制度の導入を

財政

議員 市内の地域経済活性化に効果が期待され、全国の自治体で導入がすすむ住宅リフォーム助成制度を三田市でも導入しては？

市 先進市・明石市へ視察派遣させます

本年度から実施した高齢者住宅バリアフリー化事業の効果を検証したいと考え、現時点での導入は考えていません。しかし、市内経済雇用状況は依然として厳しく、「住宅リフォーム助成制度」は地域経済立て直しが期待される制度だと認識していますので、職員を明石市に視察派遣し今後検討していきます。（市長）



中田初美議員
(日本共産党)

特定健診の充実を！

健康

議員 「特定健診」の受診率、保健指導実施率は目標値にほど遠い状況です。増え続ける医療費を抑制し、市民の健康寿命を延ばすためにも、尼崎市などに学び、体制強化やさらなる改善

策を取るべきでは？（中田議員）

市 受診率・利用率向上に努めます

特定健診受診率・保健指導利用率の向上は、医療費を削減する上でも重要なことであることから、周知方法や受診方法、その他効果的な健診方法など先進事例を参考にしながら取り組んでまいります。（健康福祉部長）

他の質問 「三田市新市街地景観計画」と新設ドラッグストアの色彩との整合性、市民病院退院後の地域医療連携、特別支援学級センター校の充実

電気自動車の導入

環境

議員 環境先進自治体をPRするため、CO2排出がなく有限資源に依存しない電気自動車を公用車として導入してください。

市 来年度導入します

市が先端技術の導入を率先して推進し、市民の皆様に取り組みの姿勢をアピールするのは非常に効果的で、必要であると考えており、来年度早々の1台導入を考えています。電気自動車に私を初め市の幹部が乗ることで、市民の中に普及していけばありがたいと考えます。（市長）



笠谷圭司議員
(自由民主党)

フェイスブックで物販「伸びゆく三田」一新

広報

議員 市公式フェイスブックは総合指標である「いいね！」が現在200ほど。市特産品の販売ページを設置するなどして1,000をめざしてください。また、市広報紙「伸びゆく三田」も時代に合ったスタイルとデザインにしましょう。（笠谷議員）

市 アクセス状況解析し増加めざす。広報紙は現行スタイルで工夫

人気のコンテンツを増やしながら「いいね！」増加につなげます。特産物の通信販売は統一的な取り組みが可能か研究します。（企画財政部長）

市広報紙は多くの市民に半世紀以上親しまれていますので現行のままとし、デザイン等は現規格範囲内で検討します。（市長）

他の質問 看護師の大学院派遣支援制度の導入、全国PRの戦略

説明 「いいね！」：フェイスブック（インターネット上のコミュニティサービス）のページに設置された「いいね！」ボタンをクリックすることで、閲覧者が見たコンテンツに対し「いいね！」と意思表示する機能のこと。クリック数が多いほど高評価となります。

待機児童ゼロ宣言で市民に安心感を！

子育て

議員 市は子育て世代を呼び込もうとしますが待機児童が現存する状況では、安心して子育てが出来ません。明確な目標設定を行うなど「待機児童ゼロ宣言」を出して市民に安心を与えてはどうでしょうか。

市 まずは待機児童の早期解消に努力します

待機児童ゼロ宣言よりも、まずは、多様化する保育ニーズにこたえるため、認可保育所の施設を有効活用した定員増加、認定子ども園や認可外保育施設の保護者負担分軽減のための助成制度で入所促進を図り、待機児童の早期解消をめざしたいと考えています。（市長）



肥後淳三議員
(新政みらい)

自転車免許制度導入で、中高生の事故を減らしたい

安全

議員 中高生の自転車通学時の事故が跡を絶ちません。一定の講習を受けた生徒に対して自転車運転免許制度を導入することで、自転車でのマナー向上や事故防止に役立てられないでしょうか。（肥後議員）

市 三田市独自の自転車運転免許プログラムを開発

昨年同月比（1月～10月末現在）で自転車利用でのけが人は、77名となっており、4名増加しています。昨今の事故増加を踏まえ、三田市独自の自転車安全教室の開催と同時に自転車運転免許証を発行する指導プログラムを開発する等検討します。（総務部長）

他の質問 財政中期見通し、行政組織、教育行政

高齢者の生きがいがづくり施策を

福祉

議員 高齢者の健康づくりや生きがいがづくりが、健康を保ち医療費、介護給付費の削減にもつながります。施策の現状と今後の方向を伺います。

市 高齢者参画のしくみづくりをすすめます

「生涯現役で過ごすことのできるまちづくり」を重点項目に掲げ、生涯学習人材バンクへの登録、ボランティア活動に参加いただくなどの施策を展開。ワクチン接種や基本健康診査の充実にも取り組んでいます。今後も地域の担い手として活躍いただける仕組みづくりに努めてまいります。（市長）



福田秀章議員
(盟友会)

県道上荒川三田線の歩道設置はいつ？

都市整備

議員 同線は富士小・中学校の通学路となっていますが、歩道未整備の箇所があるため遠回りを強いられ、保護者も



毎日付き添っています。一日も早い歩道設置を望みます。（福田議員）

市 積極的に支援します

管理者である県土木事務所によると平成23年度に工事着手の予定でしたが、一部地域において境界確定等の底地整理が必要であることが判明するなど事業進捗が遅れています。早期着工に向けて、要望と併せて積極的な支援を行っていきます。（都市整備部長）

他の質問 市職員の人材育成、減災のまちづくり、農業施策、池尻地内の泥水対策

女性の視点を減災のまちづくりに

防災

議員 減災のまちづくりを考える上で女性の視点を生かせる仕組みづくりが大切です。市ではどのように女性の声を反映させていますか。

市 女性の参加が必要と認識

地域版防災マップの作成にあたり、地域危険地調査の街歩きやワークショップにも女性の方にご参加いただきました。今後は地域版防災計画や、避難所運営マニュアルの作成についても女性の参加が必要と認識しており、協力を呼びかけます。（総務部長）



平野富子議員
(公明党)

「トライ」作業所のスペース確保は？

福祉

議員 障がい者の就労作業スペース「トライ」の作業所は現在よりも広い面積が必要です。来庁者と触れ合える新庁舎1階が望ましいと考えます。（平野議員）

市 西庁舎1階を改装して対応

広い作業スペースを確保し、作業動線や効率化のため、西庁舎1階を改装し対応します。（企画財政部長）
新庁舎1階には市内の授産品等を販売するアンテナショップを開設したいと考えており、運営方法等について障害者ワークチャレンジ実行委員会などの関係団体と十分協議します。（健康福祉部長）

他の質問 市の組織改正、土地開発公社の解散、生活保護受給者に対する就労支援員の配置